



奈川の人口	
令和3年9月1日現在	
総世帯数	310世帯
総人口	627人
男	297人
女	330人
発行 奈川公民館	
発行者 忠地愛男	
編集者 公民館報編集委員会	
印刷 (株)プラルト	

未来を歩む大きな一歩 ~登山での進化~



奈川小学校五年
奥原 路

七月七日・八日、安曇小、大野川小、奈川小合同で乗鞍岳へ登山に行きました。

三校合同の班を作り、班ごとでの移動だったので始めは緊張していましたが、少しずつ打ち解け楽しく話し合いながら行動できました。

登山途中では辛くなる面もあったけれど、僕の足が、心が頂上という目標へ向かって一歩一歩突き進みました。頑張った先で出会った雷鳥のつがいやきれいな火山湖を見て、僕は「進化をとげた!!」と感じました。

この経験を通仲間と協力する尊さや、あきらめずに前へ進む強さを学べました。

これからも色々な経験をしてどんどん進化していきたいです。

ふれあいウォーキング

七月二十九日

木曾郡上松町「赤沢自然休養林」で

公民館と福祉ひろば共催の、ふれあいウォーキングが行われました。

この日は夏休み中のこどもを含む二十九人が参加しました。

天候にも恵まれ心地よい風が吹く中、参加者は休養林の中をゆつくりと走る森林鉄道に乗り、清流のせせらぎやヒノキ美林に癒されながら、十五分ほどの乗車体験をしました。

乗車後は

ウォーキングコースをそれぞれのペースで歩いたり、森林資源館の見学、川岸での水遊び等、思い思いに休養林の夏を過ごしていました。



町内公民館だより

みより町内公民館長 奥原 宏幸

みより町内公民館の本年度の活動計画は、盆行事としてマスカミ、秋には焼き芋会、本館行事である大運動会、地区ソフトボール大会、文化祭への参加協力等を予定しています。

盆行事のマスカミは昨年中止となり、本年度は飲食一切なし、感染対策をして実施する方向で進めていましたがギリギリになって感染の急拡大により断念いたしました。

今後の行事においても、すでに中止が決定しているものもあり大変残念ですが、状況が改善した折は活発な町内公民館活動をしたしたいと思います。



ツリーイング

八月十一日、奈川子どもひろばの子どもたちが、ツリーイングを体験しました。

奈川高原の自然観察の森のミズナラの大木を利用して、曾倉町会の丸山春男さんが指導してくれました。

初めはドキドキの子も、ロープワークにすぐに慣れて、スイスイと昇り降りできるようになり、初めての体験を満喫していました。身近でこのような体験ができることは地理的にも人的にもありがたいことです。



白馬五竜植物園ウォーキング

七月九日、公民館と福祉ひろばの共催で、白馬五竜高山植物園ウォーキングが行われました。

小雨模様の中、参加者二十八名はバス二台に分乗して白馬に向かいました。だんだん雲行きが怪しくなり、ゴンドラで植物園に



▲ヒマラヤの青いケシ

着いた頃には一面霧に包まれていましたが、今回の目的である「ヒマラヤの青いケシ」や様々な高山植物を見ることができました。

参加者は「久しぶりのお出かけと、綺麗な花を眺められて楽しかった」と笑顔で話していました。



野麦路



何年か前に行った飲食店でのこと。食べ終わった食器をある程度揃えてテーブルに置いておくと、それを見た向かいのテーブルの男性が奥さんらしき人に、「お前も見習えよ」と。すると女性は、「店員がやるから良いんだよ」と。私はそうは思わない。

コロナ禍になったことで、縦のつながりより横のつながりで私の生活は成り立っていると改めて知った。当たり前に行っていた、当たり前ではなかったのだと思ひ知った。生活の中の当たり前に慣れても当たり前前に感謝する心を忘れてはいけないと思った。「店員がやるから良いんだよ」では決してなく、お客としての最低限のマナーと一緒に感謝の気持ち忘れてはいけない。春から地元を離れ、専門学校に通っている息子にも時折言ってきた。「学べることに感謝して生きなさい」と。(古畑 きみよ)